

厳密さが要求されるビジネス用途におけるハルシネーションを大幅抑止した基盤モデル・事業成果概要

実施者 スtockマーク株式会社

事業概要

ビジネスシーンでの使用にも耐えうる、高い正確性を持つ、日本語及びビジネスに強い1000億パラメータ級の大規模言語モデルを開発する。

ビジネスドメインの
独自データセット



学習



1000億パラメータLLM

ビジネスでの生成AIの利用を促進するためには、生成AIのハルシネーション(もっともらしい嘘)を大幅に抑止し、正確性を向上させる必要がある。そこで本事業では、高品質なビジネスドメインの独自データセットを用いて、日本語及びビジネスドメインに対応した1000億パラメータ級の基盤モデルをフルスクラッチで開発する。

社会実装イメージ



LLM

自社
サービス

API

PaaS



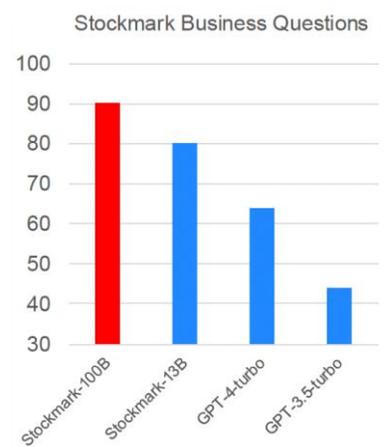
ユーザー

本事業で開発した基盤モデルを以下の2つの事業に展開していくことを予定している。それぞれの事業においては基盤モデルをRAG、要約、質問解答などの用途に用いていく。

- ・ 自社サービスである情報収集・検索SaaSへの基盤モデルの組み込み
- ・ 基盤モデルをPaaS/API化

事業成果

48ノードのA3インスタンスを用いて、ビジネスドメインの独自データを含む日本語英語合わせて9100億トークンのデータで1000億パラメータの大規模言語モデルの学習を行った。ビジネスドメインの質問回答のベンチマークであるStockmark Business Questionsでは90%の正解率を示し、目標を達成した。これは、ChatGPTに比べて大幅に良く、ハルシネーションを大幅に抑制することに成功した。開発したモデルは、5月中旬にHugging Face HubでOSS (MITライセンス) として公開し、これまでに累計約1万ダウンロードされた。モデルの公開については、日本経済新聞に取り上げられた。また、開発したモデルの活用について、2024年7月にパナソニック社と協業を開始した。



ハルシネーションの抑止例

Q: スtockマークが製造しているエポキシ樹脂の用途をまとめてください*

GPT-4-turbo	Stockmark-LLM-100b
<p>ストックマーク (Stockmark) が製造しているエポキシ樹脂は、さまざまな産業や用途で使用されています。一般的な用途としては以下のようなものがあります</p> <p>1.接着剤: エポキシ樹脂は強力な接着剤として広く使用されています。金属、プラスチック、ガラス、木材など、様々な素材を接着する際に使用されます。(以下省略)</p> <p>これらは一般的な用途であり、エポキシ樹脂はさらに多岐にわたる産業や分野で使用されています。</p>	<p>ストックマークは、エポキシ樹脂の製造をしていないため、用途はありません。</p>

※本資料に掲載する製品名等は、各社の商標または登録商標です。